



令和4年度 久慈支部会議

令和4年9月26日

参加形式：ZOOMによる

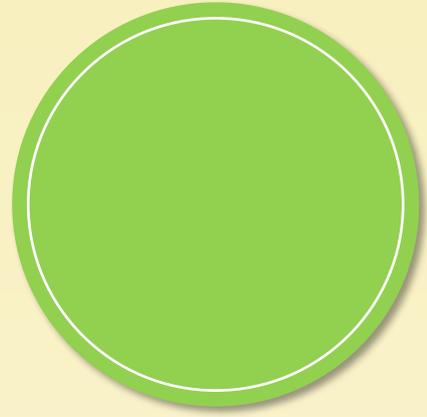
オンライン会議

参加者：5施設10名

次第・内容

1. 新支部長挨拶
2. 地域局長挨拶
3. 令和4年度県士会活動方針について（藤原会長）
4. 久慈支部活動方針について
（担当：北リアス病院 後藤OT）
5. 昨年度の活動、今年度の活動方針について
 - ①地域包括ケア事業（担当：櫛の里 下屋舗OT）
 - ②教育、研修事業（担当：リハビリタウンくじ 外館OT）
 - ③特別支援教育事業（担当：ユートピア白滝 舘越OT）
 - ④広報事業（担当：ユートピア白滝 西塚OT）

*代理報告 ユートピア白滝 小笠原OT
6. 岩手県作業療法学会について
7. その他
 - ①介護予防事業への取り組み
洋野町：ユートピア白滝 成谷OT
久慈市：県立久慈病院 門口OT
 - ②障害者スポーツ支援への取り組み
（ユートピア白滝 小笠原OT）
 - ③地域リハビリテーション広域支援センター活動報告
（県立久慈病院 門口OT）
8. 閉会





令和4年度 久慈支部会議

「令和4年度の久慈支部会議を開催しました」

今年度から支部長に就任させて頂き初の会議となりましたが滞りなく、また地区全ての施設の方、県士会役員の方々に御参加いただき大変嬉しくこの場をお借りして御礼申し上げます。

コロナ禍が続き、対面でのイベント、研修が制限される中で沿岸北部の小さなチームで「やった事」「できる事」「おもしろそうな事」「やんなきゃなんない事」を探求すべくモニター越しに発表、共有できましたが、やはり我々の職業の対象は「人」であることから、対面での活動が強く望まれると共に、会員相互のストレングスを引き出し合える、弱点を補い合えるような環境作りを構築する必要があると個人的に感じました。

地域包括ケア、MTDLP等の推進していく課題は山積していますが、まずは①形を明確に②出来るところを③みんなと協力して「素敵なく慈支部」を盛り上げられたら良いと考えております。

久慈支部支部長

後藤 明 氏
(北リアス病院)

